

5. 財務諸表に対する注記

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団

令和2年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券の評価基準は、分類がその他有価証券のため、時価評価を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当資産

職員の自己都合退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度で発生していると認められる額を計上している。(期末要支給額と中退共積立金との差額不足分)

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に属する期間の支給見込額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

(5) 棚卸の評価基準

棚卸の評価基準は、最終仕入原価法で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	179,900,000	100,210,000	100,110,000	180,000,000
額面差額調整預金	210,000	0	210,000	0
小計	180,110,000	100,210,000	100,320,000	180,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	16,889,078	2,363,015	0	19,252,093
事業推進資金積立金	24,647,541	352,459	1,825,049	23,174,951
小計	41,536,619	2,715,474	1,825,049	42,427,044
合計	221,646,619	102,925,474	102,145,049	222,427,044

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	180,000,000	180,000,000	0	—
小計	180,000,000	180,000,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	19,252,093	0	0	19,252,093
事業推進資金積立金	23,174,951	0	23,174,951	0
小計	42,427,044	0	23,174,951	19,252,093
合計	222,427,044	180,000,000	23,174,951	19,252,093

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
受取民間助成金	熊本ユネスコ協会	0	20,000	20,000	0	一般正味財産
受取民間助成金	熊本留学生交流推進会議	0	18,080	18,080	0	一般正味財産
受取民間助成金	熊本県公立文化施設協議会	0	7,550	7,550	0	一般正味財産
受取民間助成金	地域国際化協会連絡協議会	0	185,560	185,560	0	一般正味財産
受取民間助成金	地域国際化協会連絡協議会	0	66,720	66,720	0	一般正味財産
合 計		0	297,910	297,910	0	

5 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
シルフリミテッドシリーズ№50359運用利息	1,824,058
Barclays BK運用利息	1,475,000
Morgan Stanley FIN運用利息	880,000
合 計	4,179,058